

第九たいむず



No. 30 2010. 1.14

●演奏会来場者のアンケートは、受付で見られます。生の声を感じてください

通刊872 担当 あきら

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673 (事務局長中村)

◆新年会1月7日、盛り上がりました。 田村先生が退任されました。

大里さんと野口さんの司会で、2010年が幕開けしました。渡辺団長のあいさつ、田中顧問の乾杯、おでんにケーキ、みんなの差し入れが所狭しと並び、にぎやかなひと時です。

2009年は、5月のメイコンサート、10月のスロヴェニア公演、11月の軽井沢合宿、12月の第36回演奏会と行事が盛りだくさん。座る場所も決めていませんから、普段の練習日とは違った人とお隣同士、話が尽きません。ワインなど注ぎに回る方もいらっしゃるれば、特製のおかずなどを配ってくださる方も。その場でスープを作ってくださった方もいらっしゃいました。

後半は、もちろん歌い初め。赤羽先生指揮のハレルヤ、田村先生指揮の第九、指方先生のピアノ演奏とミニコンサートも堪能しました。写真家の井田さんからは、特製額入りスロヴェニア写真が、大じゃんけん大会によって2名の手にわたりました。×は男声最高齢の長谷川さん、みんなで後片付けと掃除をして、無事にお開きとなりました。

田村先生から退任の挨拶がありました。毎週片道2時間の運転で、第20回1993年からの長きにわたるご指導、本当にありがとうございました。メイコンサートは聞きに来てくださるそうです。



◆5月23日メイコンサートの演目は「カルメン」と「スロヴェニアメモリアル」

5月23日(日)音楽センターにて行われるメイコンサートは「スロヴェニア公演メモリアルコンサート」として【一部】日本の歌、スロヴェニアの歌、【二部】「カルメン」(より抜粋)を行います。カルメン役に群馬県出身のメゾソプラノ諸田広美さんを迎えての公演になります。

諸田広美さんのHP: <http://www.hiromimorota.com/index.shtml>

◆楽譜販売します(印刷代)

♪カルメン 300円 ♪日本の歌・スロヴェニアの歌 100円

☆スロヴェニア公演に参加された方は、以前に使った「日本の歌」と「スロヴェニアの歌」の楽譜をお持ちいただきますようお願いいたします。

◆今後の予定(手帳に書き込みましょう あなたは出演者、自己・時間・体調管理)

- 1月14日(木) メイコンサートへ向けて毎週木曜日通常練習開始(18:45~20:45)
- 2月28日(日) すみだ5000人の第九(申込者のみ) 電車、打上げはちゃんこ鍋!
- 4月 4日(日) 10:00~16:00 中央公民館集会ホールにて 特別練習(衣装合わせ・振付)
※曜日・時間、場所が普段の練習と異なります!
- 4月29日(祝・木) 16:00~20:45 特別練習 ※時間が普段の練習と異なります!
- 5月20日(木) 2010年総会(ミニコンサートあり) 18:45~20:45
- 5月23日(日) メイコンサート(群馬音楽センターにて) 14:00開演 (午前からゲネプロ)
- 5月27日(木) お休み (珍しい木曜休み、その次木曜休みは12月23・30日(木)です)
- 6月 3日(木) 第37回発声式 18:45~20:45
- 10月16・17日(土・日) 軽井沢合宿 武蔵野音大軽井沢研修センターにて
- 12月18日(土) 第37回演奏会「高崎の第九」 群馬音楽センターです。

◆もう一度? 何度も? 行きたいお蕎麦屋さん②

お蕎麦好きな住谷先生ごひいきのお蕎麦屋さんをご紹介させていただくコーナーです。今回は両毛線の駒形駅から伊勢崎駅に行く途中、車内からみることができる。伊勢崎のお蕎麦屋さんです。

店名: 楓(かえで) 伊勢崎市太田町宮下 両毛線沿い TEL: 0270-21-2633

営業時間 11:30~14:00 17:30~19:30(L.O) 毎週火曜・第3月、火休み

木造の趣ある平屋の建物で、お座敷席。黒光りした床にテーブル、小説家の部屋の窓みたいな窓。やはり、若いご夫婦で営まれています。

お勧めは 昼の膳(限定食)・・・1000円(小鉢2、天ぷら2品(海老と野菜)、もりそば or かけそば)細打ちでしなやかなおそばです。お店のBGMはJAZZ。

前回の「鍋屋 響」のBGMはショパンやドビュッシーのピアノ曲でした。

◆1月24日(日)「市民文化フェスティバル」に高崎観和会が出演します。【バス 安達伸一】

高崎市文化会館で行われる高崎能楽会の発表には、観世流の謡曲「高砂」を謡います。

「高砂」は夫婦愛、長寿の理想をあらわした謡曲の代表作です。15:10から約20分間です。

◆CDを探しています。【バス 安達伸一】

男声合唱曲の”寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」(信長貴富作曲)”と

”フランスの詩による男声合唱曲集「月下の一群」より「Ⅱ. 輪踊り」(南弘明作曲)”

のCDを御存知の方はご連絡ください。(バス安達)

♣2~3行のPR記事、5~6行の自己紹介、ちょこっと記事を書いてみませんか。受付まで。。。

さっそく、余白にちょこっと 【バス 小野里 明】

2009年は私にとっても記憶に残る年です。公的には、事務局長を降任しました。ここ数年、仕事や子育ての都合で練習や会議を休むことが多くなり、第九の活動を運営する役として十分に活躍できていないと判断したためです。この合唱団には運営委員会があり、不足を補う機能と人材が備わっています。

私事では4月に40歳になり白髪が3本発見されました。その4月に自分の分身だった弟を、6月には大好きだった祖父を亡くしました。でも、12月の演奏会に、妻と子供たちが勢ぞろいで見に来てくれました。また今回の出演で、この合唱団の歴史の半分在籍したことになりました。一人一人が歴史をつくる実感です。